

子どもの権利について

～ 子どもの最善の利益を実現するための
権利条例から ～



札幌市子ども未来局
子どもの権利推進課

<子どもの権利条例>①

○平成元年 国連で子どもの権利条約採択

- ・ 日本は平成6年に批准
- ・ 子どもの基本的人権を国際的に保障

○平成20年 札幌市子どもの権利条例制定

- ・ 平成21年4月1日施行
- ・ 条約を受け、子どもの権利を保障するための大人の役割や市の取組を定める。

<子どもの権利条例>②

○条約

第6条 1

締約国は、すべての児童が生命に対する固有の権利を有することを認める。



第12条 1

締約国は、(…)児童がその児童に影響を及ぼすすべての事項について自由に自己の意見を表明する権利を確保する。



第31条 2

締約国は、児童が文化的及び芸術的な生活に十分に参加する権利を尊重しかつ促進する(…)



○条例

第8条

子どもは、安心して生きることができます。(…)
(1)命が守られ、平和と安全のもとに暮らすこと

第11条

子どもは、自分にかかわることに参加することができます。

第10条

子どもは、様々な経験を通して豊かに育つことができます。

※です・ます調でわかりやすく

<子どもの権利とは>①

「権利」とは…

○誰もが生まれながらにもっている

基本的人権

- ・自由に生きること
- ・差別されないこと
- ・健康で文化的な生活を送ること など

○大人にも子どもにも一人一人に

同じように認められ、
尊重される(べき)もの

(でも子どもは大人と少し違って…)



<子どもの権利とは>②

「子ども」とは…

- 可能性に満ちた、かけがえのない存在
- 弱く未熟で、大人へと成長・発達する存在

大人と同じように…

権利の主体

大人と少し違う…

保護の対象



※子どもを一人の人間(権利の主体)として尊重すると同時に、守り、支え、育む(保護する)バランスが大切。

<子どもの権利とは>③



Kenri Book p.2

(何でも先回り／放任)

→ 成長・自立に向けた

そっとひと押し
愛ある
サポート

の関わり



<子どもの権利とは>④

○子どもが自分らしく、豊かに成長・発達していく権利

- 安心して生きる権利
(愛情を持って生まれ、いじめや虐待から守られること)
- 自分らしく生きる権利
(個性を尊重され、自由に思いや考えを表現すること)
- 豊かに育つ権利
(学び、遊び、休息し、様々な経験をして豊かに育つこと)
- 参加する権利
(自分に関わることに参加し、意見を表明すること)

<子どもの権利とは>⑤

権利を使うとき…

Kenri Book p.3



(休みたい・手伝ってほしい／物を買いたい・節約してほしい)

○権利は、自分だけではなく、他の人も持っている。

お互いに尊重すべきもの

○権利がぶつかったときは、話し合って調整する。

○調整の経験を通して、成長していくことが大切

<大人の役割>①

- 子どもの思いや考えを十分受け止める。
- 子どもにとって何が最も良いことか、「子どもの最善の利益」を常に考慮する。
- 子どもとともに考え、支援する。



<大人の役割>②

自分が嫌い

何をやってもダメな子!!

そんなことだからダメなんだ

また怒られてる(笑)

1 2

3 4

どうせボクなんて何をやってもダメなんだボクって何なんだろう

無気力 人任せ

いつまでも自立しない

すぐキれる

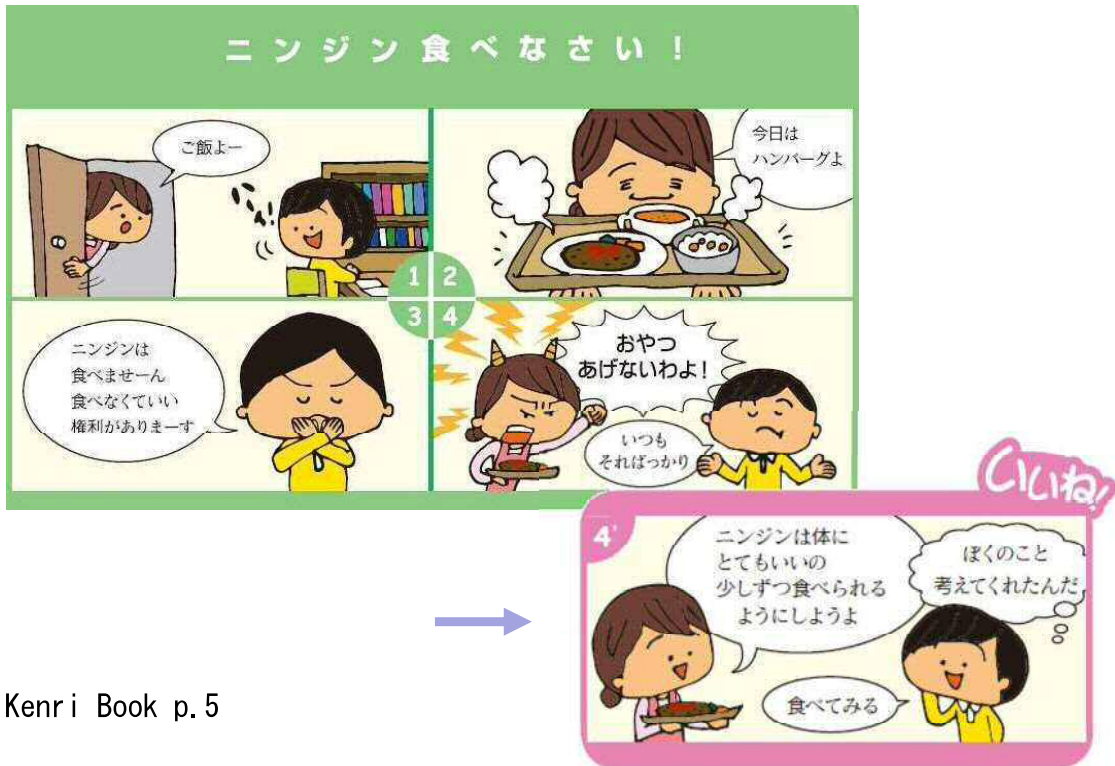
うん うん つらかったね 応援しているよ

がんばってみる

苦手なこともあるけど まあ 自分のこと好きかも

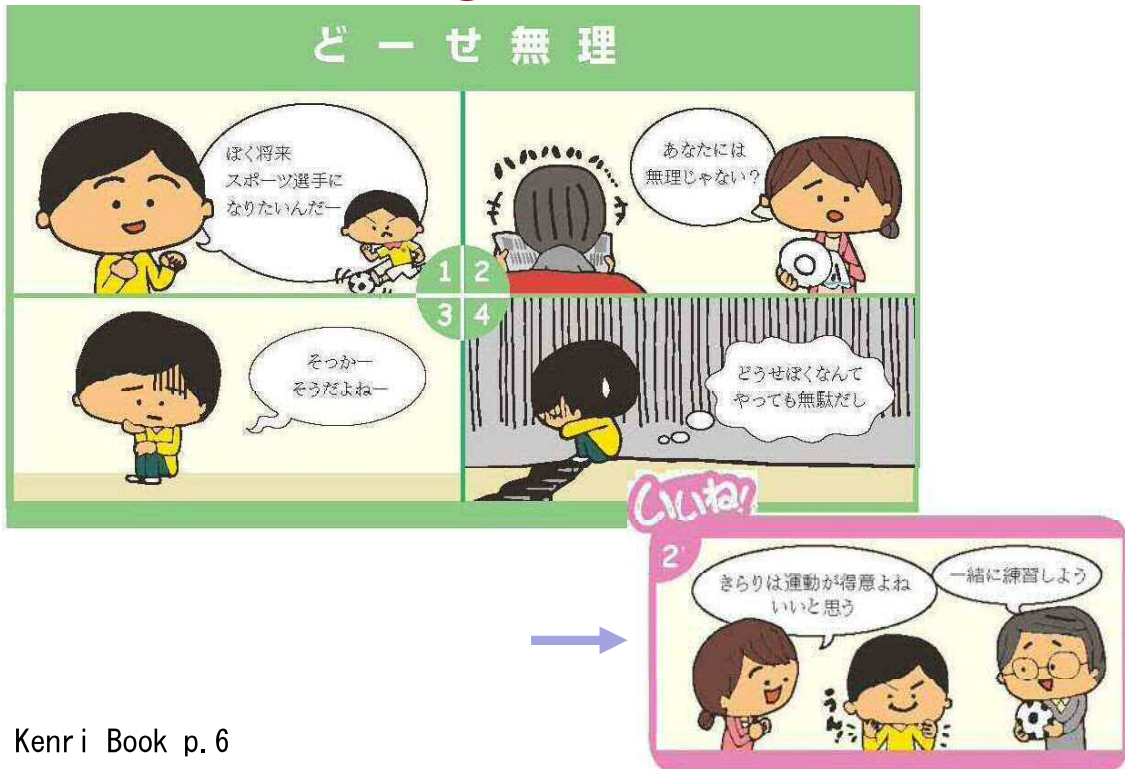
The comic strip is divided into two main panels. The top panel, titled '自分が嫌い' (I hate myself), is split into four numbered scenes (1-4). In scene 1, a girl is being scolded by a woman who says '何をやってもダメな子!!' (No matter what you do, you're a failure!!). In scene 2, a man says 'そんなことだからダメなんだ' (That's why you're a failure) and a woman thinks 'また怒られてる(笑)' (I'm being scolded again (lol)). In scene 3, the girl thinks 'どうせボクなんて何をやってもダメなんだボクって何なんだろう' (I'm a failure no matter what I do, who am I?). In scene 4, the girl is sitting on a wheelchair, looking dejected, with labels '無気力' (Apathetic), '人任せ' (Leave it to others), 'いつまでも自立しない' (Never independent), and 'すぐキれる' (Give up quickly). An arrow points from the bottom of the top panel to the bottom panel. The bottom panel shows the same man and woman from the top panel talking to the girl. The man says 'うん うん つらかったね 応援しているよ' (Yeah yeah, it was tough, we're cheering for you). The woman says 'がんばってみる' (Try to do your best). The girl replies '苦手なこともあるけど まあ 自分のこと好きかも' (I have some things I'm not good at, but yeah, I like myself).

<大人の役割>③



Kenri Book p. 5

<大人の役割>④



Kenri Book p. 6

<大人の役割>⑤



<条例が目指すもの>①

○自立した社会性のある大人への成長

自分で考え判断し、行動に責任を持ち、相手のことも考えることができる大人へと成長するように子どもを支援すること

環境づくりは大人の責務!



<条例が目指すもの>②

○子どもの視点に立ったまちづくり

子どもがまちづくりに参加する機会を増やし、
子どもを含むすべての市民が住みやすい
まちにすること

子どものことは
子どもに聞いてみる！



<条例が目指すもの>③

○権利の侵害からの救済

いじめや虐待などがないようにすること、
もしあった場合は、助けること

SOSを言えることも大事なこと！

→子どもアシストセンター(子どもの権利救済機関)



<条例が目指すもの>③-2

○権利の侵害からの救済 (子どもアシストセンター)

H29 : 実件数 943件、延べ件数 3,299件

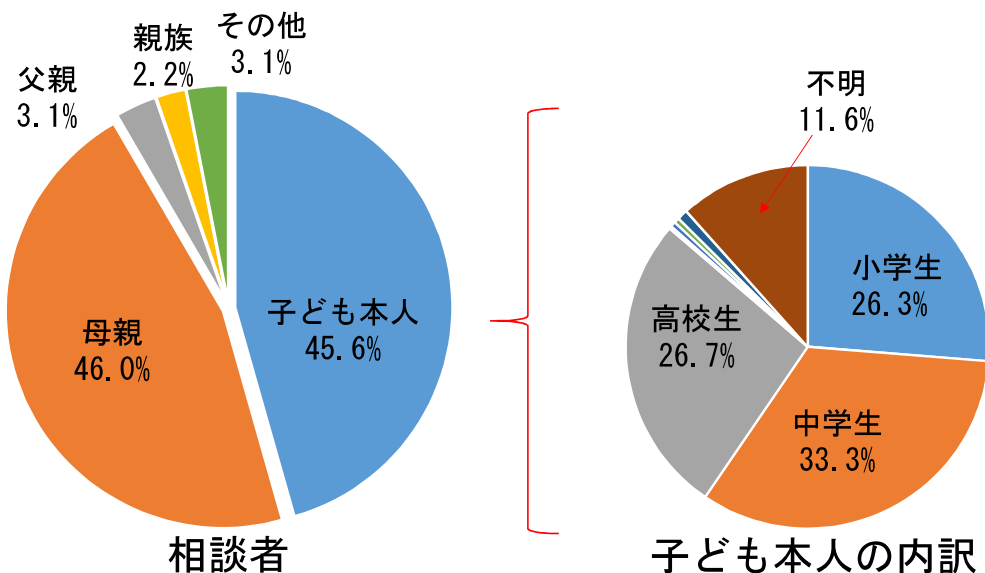
・相談内容の内訳 (延べ件数)

	子どもからの相談 1,901件	大人からの相談 1,398件
1	友人関係 24.1%	子どもと教師の関係 18.7%
2	親子・兄弟関係 11.1%	不登校 16.2%
3	学習・進路 7.8%	養育・しつけ 11.5%
4	精神不安 6.4%	友人関係 7.0%
5	子どもと教師の関係 4.6%	親子・兄弟関係 5.4%

<条例が目指すもの>③-3

○権利の侵害からの救済 (子どもアシストセンター)

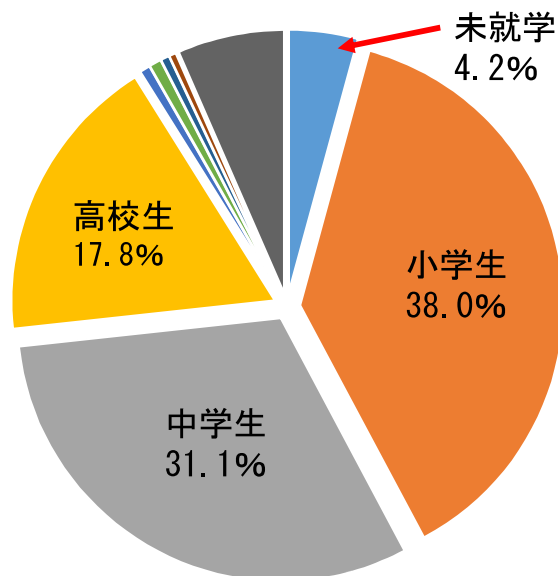
・相談してきた人の内訳 (実件数ベース)



＜条例が目指すもの＞③-4

○権利の侵害からの救済（子どもアシストセンター）

・相談対象者の内訳（実件数ベース）



＜子どもの参加の取組＞①

○子ども議会

子ども議員が市政について議場で提案を発表します。



<子どもの参加の取組>②

○子どもの提案・意見募集ハガキ

「子ども通信」に掲載するほか、市役所で検討し、反映していきます。



<子どもの参加の取組>③

○他都市子ども交流（平成29年8月）

- ・ 奈井江町と札幌市東区の子ども(32名)が交流
- ・ 再開発が進む苗穂駅周辺の北海道遺産である工場・記念館群を見学
- ・ **地域の魅力発掘やまちの活性化について話し合い、サッポロビール博物館長等に提言**



<子どもの参加の取組>④

○他都市子ども交流（平成29年8月）

さらに、

- ・ 東区から参加した子ども達が後日、**子どもレポーター**として記事を編集し、
- ・ 学校等に配布する「**子ども通信**」に載せて発信しました。



<子どもの参加の取組>⑤

○子どもの権利ポスター募集

- ・ 子どもが安心して幸せに暮らせるように、子どもたちから子どもの権利に関するポスター作品を募集
- ・ 11月20日の「子どもの権利の日」前後に、作品の展示や表彰式を実施
- ・ カレンダーにして、各学校等に配布もしています。



<子どもの参加の取組>⑥



○子どもの権利の絵本

「おばけのマールとすてきなまち」

○当時の小学4年～中学3年生のアイデアから



<子どもの参加の取組>⑥-2

○あかちゃんのためのこみち



○ハローホビー



○アスレチックエレクトリックこうえん



<小中学生向けパンフレット>①

○小学4年生、中学1年生全員に配布

○教育委員会と協力して、
改訂版を作成 (H26.11)

○授業でも活用できるワークシート形式により、
考えながら話し合いながら子どもの権利について学習

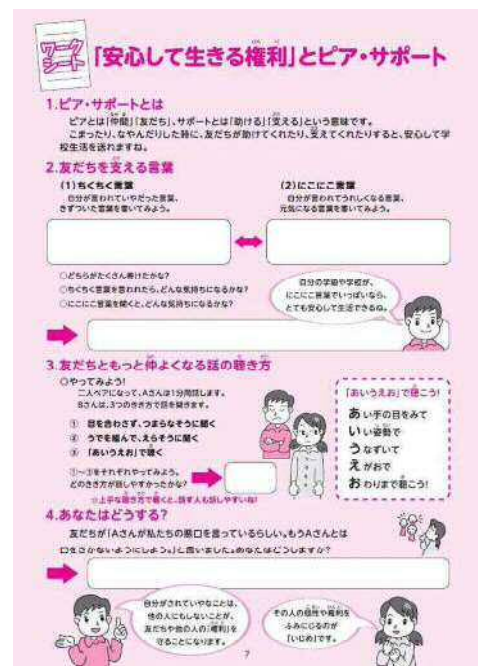


<小中学生向けパンフレット>②

○小学4～6年生版 p.7

○「安心して生きる権利」とピア・サポート

- ・言われて嫌な「ちくちく言葉」と嬉しくなる「にこにこ言葉」や、ひとの話を聴くときの「あいうえお」を通して、子ども同士で支え合う考え方を学ぶ。



<おわりに>

○自分のことを好きだと思う

子どもの割合（札幌市子どもに関する実態・意識調査）

H21	H25	H31(目標)
53.2%	65.4%	75.0%



○子どもたち自身が、

- ・安心して暮らせるんだ
 - ・ありのままの自分でいいんだ
 - ・色々なことにチャレンジできるんだ
 - ・自分の人生は自分で決めていいんだ
- と実感できることが大切